

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1429 号

皮膚科外来患者由来 MRSA 株に見られる新規 MRSA クローンの出現状況

(MRSA clones identified in outpatients' clinics of dermatology)

細谷 志乃 (ほそや しの)

博士 (医学)

論文内容の要旨

我が国の市中に拡がるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (methicillin-resistant *S. aureus*:MRSA) の特徴を明らかにする目的で、順天堂大学附属 4 病院の皮膚科外来患者由来 MRSA 株を解析した。2009 年から 2012 年 9 月に順天堂大学附属 4 病院の皮膚科外来患者検査材料由来 MRSA54 株を用いて Staphylococcal cassette chromosome mec (SCCmec) のタイプ及び Multi Locus Sequence Typing (MLST)、及び毒素遺伝子の保有を検討した。その結果、SCCmec タイプと Clonal Complex で定義される MRSA クローンの数 は 15 以上であり、非常に多様な MRSA クローンが存在する事が判明した。最も多かったのは CC5-type IIa SCCmec 株 (16 株) であるが、その中での毒素性症候群毒素遺伝子保有株は 2 株 (12.5%) と低かった。次に多かったのは CC8-typeIV1 SCCmec 株 (9 株) であるが、その中で毒素性ショック症候群遺伝子保有株は 8 株 (89%) と高かった。CC89-typeV SCCmec 株 (6 株)、CC89-typeIIbSCCmec 株 (5 株) がこれに続くが、その中で b 型表皮剥奪性毒素遺伝子の保有株はそれぞれ 5 株 (83%)、2 株 (40%) であった。その他の分離例が少ないクローンの中には a 型表皮剥奪性毒素遺伝子を保有する CC121-typeV SCCmec 株 (2 株)、Panton-Valentine Leukocidin 遺伝子を保有する CC8-typeIVa SCCmec 株が存在した。院内感染例から多く分離される CC5-type IIa SCCmec 株以外のものが 70%以上を占め、今回初めて同定された新規サブタイプの typeIVSCCmec を含めて各種 SCCmec を保有する CC8 に属するものが多いという特徴が見られた。